

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他／ドイツ文学・文化演習8 (Seminars in German Literature and Culture 8)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	検定ドイツ語		
担当者名 (Instructor)	櫻井 麻美(SAKURAI MAMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	GRL3810	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	2年次生はプレースメントテストの受験が必要		

授業の目標(Course Objectives)

CEFR B1 以上、ならびにドイツ語技能検定試験2級以上で必要とされる文章読解力、文章作成力、リスニング力を身に付け、語彙の増加を目指します。

Students will work towards advanced comprehension, writing and listening skills and increasing vocabulary, equivalent to CEFR B1 and Diplom Deutsch in Japan grade 2 or higher.

授業の内容(Course Contents)

公開されている Zertifikat B1 と B2、独検2級と準1級の問題を使い、文構造を把握しながら読み解き、これを日本語で正確に再現する力、ならびに指定されたポイントに沿って正確なドイツ語で文章を構成する力を養います。受講者は、毎週、指定されたテキストの和訳あるいは独作文を提出します。提出された課題は、添削後、次の週に返却し、授業内でフィードバックを行います。間違いが多い場合、再提出を求めることがあります。並行して、聞き取り問題、文法・語彙問題にも取り組みます。毎週、単語テストを行います。

Students will use actual texts found in Zertifikat B1 and B2, Diplom Deutsch in Japan grade 2 and grade pre-1. Students will read these texts carefully, understand their text structures, and practice rephrasing them in Japanese accurately. Further, Students will train to write texts in German. Students must submit specified translation or writing assignment every week. Assignments submitted by students will be edited and returned the next week. Explanations about key points will be given. If there are too many errors in assignments, students will be asked to redo them. In addition, students will also work on listening exercise, grammar and vocabulary quizzes. Each week there will be vocabulary test.

授業計画(Course Schedule)

- ガイダンス: 授業概要、検定試験の概要、使用するプリントの配布
文法・語彙問題(0)[初見]、聞き取り練習(1)
次週までの課題: 和訳(1)、文法・語彙問題(1)
- 和訳(0)[初見]、文法・語彙問題(1)、聞き取り練習(2)
提出: 和訳(1)
次週までの課題: 和訳(2)、文法・語彙問題(2)
- 返却・解説: 和訳(1)
文法・語彙問題(2)、聞き取り練習(3)
提出: 和訳(2)
次週までの課題: 和訳(3)、文法・語彙問題(3)
- 返却・解説: 和訳(2)
文法・語彙問題(3)、聞き取り練習(4)
提出: 和訳(3)
次週までの課題: 和訳(4)、文法・語彙問題(4)
- 返却・解説: 和訳(3)
文法・語彙問題(4)、聞き取り練習(5)
提出: 和訳(4)
次週までの課題: 和訳(5)、文法・語彙問題(5)
- 返却・解説: 和訳(4)
文法・語彙問題(5)、聞き取り練習(6)
提出: 和訳(5)
次週までの課題: 和訳(6)、文法・語彙問題(6)
- 返却・解説: 和訳(5)
文法・語彙問題(6)、聞き取り練習(7)
提出: 和訳(6)
次週までの課題: 和訳(7)、文法・語彙問題(7)

8. 返却・解説:和訳(6)
文法・語彙問題(7)、聞き取り練習(8)
提出:和訳(7)
次週までの課題:和訳(8)、文法・語彙問題(8)
9. 返却・解説:和訳(7)
文法・語彙問題(8)、聞き取り練習(9)
提出:和訳(8)
次週までの課題:和訳(9)、文法・語彙問題(9)
10. 返却・解説:和訳(8)
文法・語彙問題(9)、聞き取り練習(10)
提出:和訳(9)
次週までの課題:独作文(1)、文法・語彙問題(10)
11. 返却・解説:和訳(9)
文法・語彙問題(10)、聞き取り練習(11)
提出:独作文(1)
次週までの課題:独作文(2)、文法・語彙問題(11)
12. 返却・解説:独作文(1)
文法・語彙問題(11)、聞き取り練習(12)
提出:独作文(2)
次週までの課題:独作文(3)、文法・語彙問題(12)
13. 返却・解説:独作文(2)
文法・語彙問題(12)、聞き取り練習(13)
提出:独作文(3)
次週までの課題:文法・語彙問題(13)
14. 返却・解説:独作文(3)
文法・語彙問題(13)、聞き取り練習(14)
まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

語彙、イディオム等は、各自で積極的に増やしていくこと。

和訳テキストや文法・語彙問題に出てきた重要語句については、次の週に小テストを行い、習熟度を確認します。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

和訳の内容(50%)/授業参加態度(30%)/小テスト(20%)

3回以上無断欠席をした場合、履修を放棄したものとみなします。やむを得ない事情で欠席する場合は、事前に担当教員に連絡すること。また、欠席する場合でも課題は必ず提出すること。

テキスト (Textbooks)

プリントを配布します。

参考文献 (Readings)

1. 中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧、2003、『必携ドイツ文法総まとめ[改訂版]』、白水社 (ISBN:9784560004920)

2. 在間進、2017、『リファレンス・ドイツ語』、第三書房 (ISBN:9784808601706)

その他の参考書等についても、受講生のリクエストに応じて随時紹介します。

その他 (HP 等) (Others(e.g.HP))

やむを得ず欠席する場合等の連絡用メールアドレスは、初回の授業の際に指示します。

注意事項 (Notice)